

科目ナンバリング		U-LAS21 20001 SO48									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語II A D2107 Intermediate German A					担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 薦田 奈美		
群	外国語科目群				分野(分類)					使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)				
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	水2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
ドイツ語Iで既習の文法知識を生かして、コラムスタイルのテキストを読み、ある程度まとまりのあるテキストを読みこなす能力を身に付けることを目的とする。また、定型表現や語彙の拡充方法を学び、ドイツ語の作文能力の向上を図る。											
[到達目標]											
ドイツ語の文章をより自然な日本語に訳すことができるようになる。 より自然なドイツ語の文が書けるようになる。											
[授業計画と内容]											
この講義はフィードバックを含む全15回で行う。											
教科書の構成に従って授業を進める。											
1．トイレでノックはするな 2．ドイツ人と音 3．ドイツ人はケチ？ 4．ドイツ人のジョーク 5．割り勘 6．ドイツ人とサンドイッチ 7．ドイツ人の時間感覚 8．保守と革新 9．客はどこに座らせる？											
以上の章について、各1～2回の授業で取り扱う。授業の進み具合によっては、取り扱う章が変更になる場合がある。 各課のテキストについては、予習を元に講読形式で進め、練習問題は授業内及び自宅課題とした上で、授業内で解説等を行う。 その他、作文練習・文法練習のためのプリントを配布する場合もある。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
----- ドイツ語II A D2107(2)へ続く ↓ ↓ ↓											

ドイツ語II A D2107(2)

[成績評価の方法・観点]

成績評価については、下記の項目について、総合的に判断する。

定期試験（60％）
平常点（40％）【授業内活動・自宅課題及び予習発表・提出課題等】

[教科書]

大谷弘道・大谷ウルズラ『新 ドイツ語読みかた教室 - 中級表現練習読本 - 』（三修社）ISBN: 978-4-384-13088-1（2024年 第11版）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

指定箇所の予習及び自宅課題は必ず行うこと。

[その他（オフィスアワー等）]

基礎的な文法事項についての知識があるという前提のもとに、紛らわしい表現や文構造の解説が掲載されている教科書を用いて授業を進めるため、ドイツ語IB文法の単位習得済みであることが望ましい。

[主要授業科目（学部・学科名）]